



MS347-26001・MS347-26002 フロントフードエクステンション

取付・取扱要領書

この度はハイエース用TRDフロントフードエクステンションをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDフロントフードエクステンションの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。

取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。

なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は、未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

降雪時は、こまめに雪を取除くか取外して下さい。破損の原因となります。

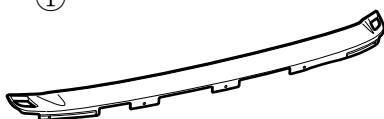
■品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS347-26001-A1	パールホワイト (070)	ハイエース・レジアスエース TRH200・KDH20# } 13.12~
MS347-26001-C1	ブラックマカ (209)	
MS347-26002-00	未塗装品 (プライマー処理品)	

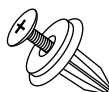
■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	フロントフードエクステンション		1	
②	グロメット		7	
③	プラスチックリベット		2	
④	調整用ワッシャ (含む、予備1枚)		2	外径16.0mm 内径8.2mm 厚さ1.2mm
⑤	型紙		1	
⑥	取付・取扱要領書		1	本書

①



②



③



④



⑤



⑥



以下、MS3477-26002-00 (未塗装品セット) のみに同梱

No.	品名	品番	個数	備考
⑦	スペーサー		3	
⑧	ネオスポンジ		2	

⑦



⑧



トヨタ テクノクラフト株式会社

〒222-0002 横浜市長北区藤岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **確認** 本商品は過去に事故歴のない車、事故歴があっても正常に修復された車には確実に装着が可能です。
-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付けの際は、指定トルクに従って各タッピングスクリューを十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）及び本書を良くお読み頂き、注意・警告事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 未塗装品セット（MS347-26002-00）は未塗装の為、車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。
-  **注意** 未塗装品を塗装前に脱脂する場合、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフ及びシンナーは使用しないでください。
-  **注意** 焼付け塗装の際に、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが生じますので、乾燥温度には十分にご注意ください。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 車両部品の脱着および車両へのフロントフードエクステンションの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
- また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。
-  **注意** 本商品の取付に伴い、稀にエンジンフードと干渉する場合があります。取付後の閉時確認にて干渉の可能性が認められた場合、取付説明書の指示に従った作業を行ってください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
- 上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS347-26002-00) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

図1

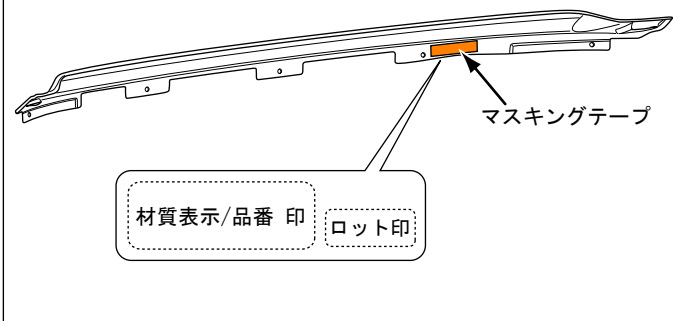


図2

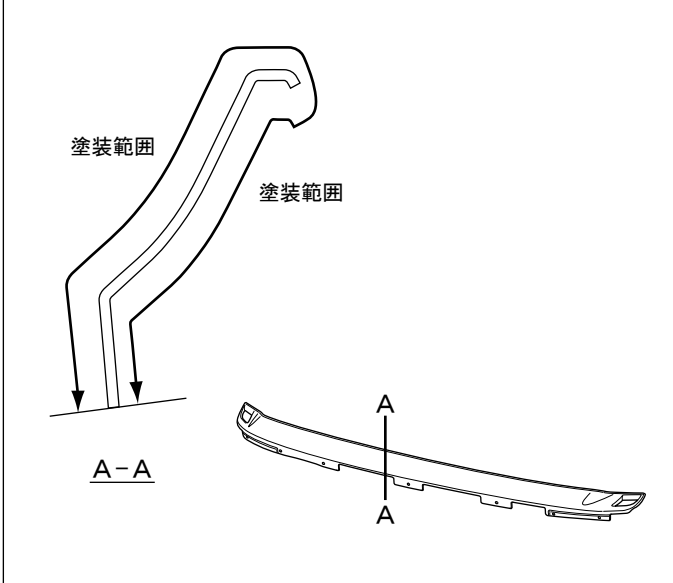
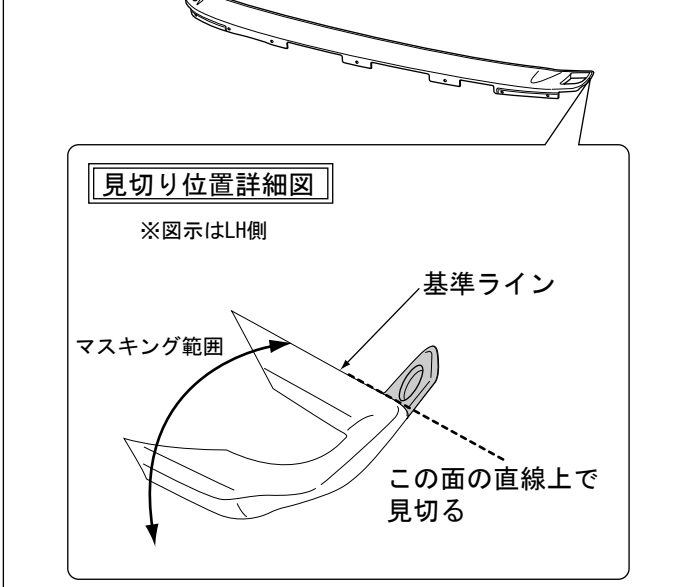


図3



□フロントフードエクステンションの塗装

1. 図1のようにフロントフードエクステンション①裏面 (材料表示・品番・ロット印) 部をマスキングする。

2. 図2のようにフロントフードエクステンション①を塗装する。

⚠ 注意：取付け後、運転席から裏面が見えますので必ずフロントフードエクステンション①の裏面も塗装してください。

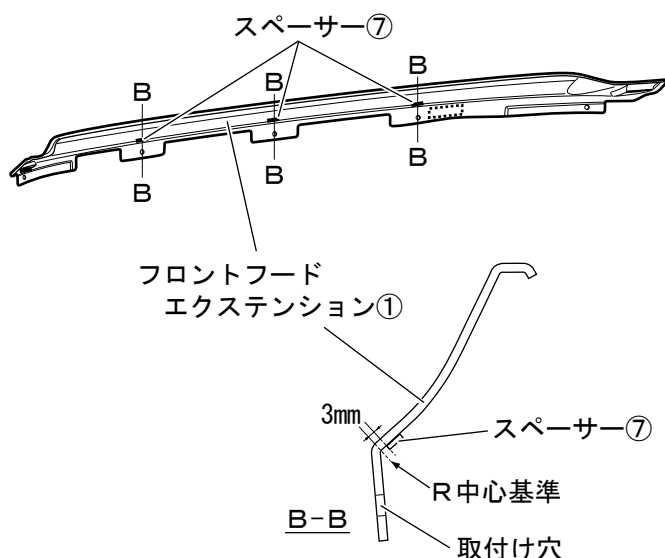
⚠ 注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。
サーフェーサーが溶ける恐れがあります。

⚠ 注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には充分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

3. 図3のようにフロントフードエクステンション①をマスキングし、艶消し黒(グロス10)相当で塗装する。

⚠ 警告：艶消し塗装の際、必ず艶消し塗装部の下地処理を行ってください。艶消し塗料が剥れる恐れがあります。

図4



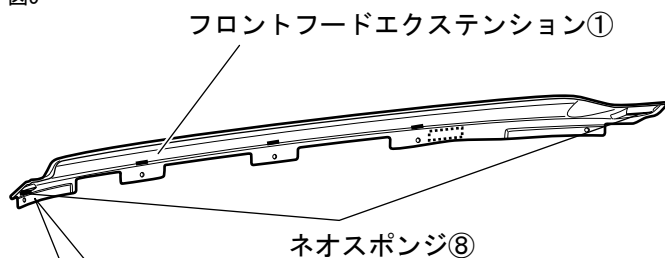
□ スペースャ貼付け

1. 図4のようにフロントフードエクステンション①裏面、スペースャ⑦貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。(3箇所)

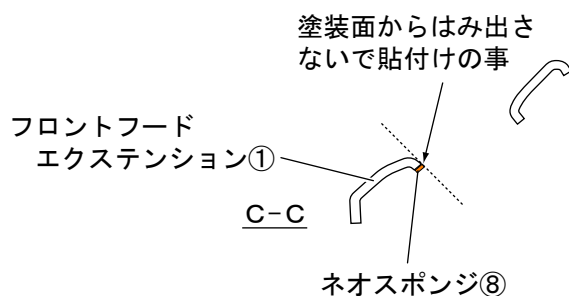
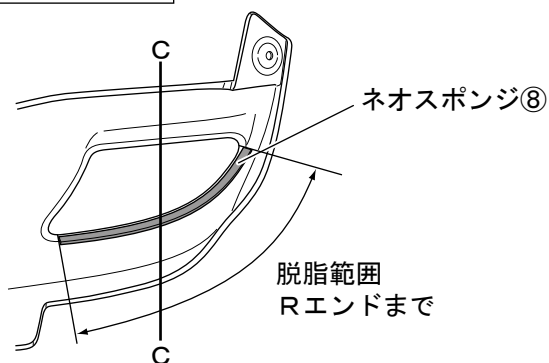
⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

⚠ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前にスペースャ⑦貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

図5



貼付け詳細図



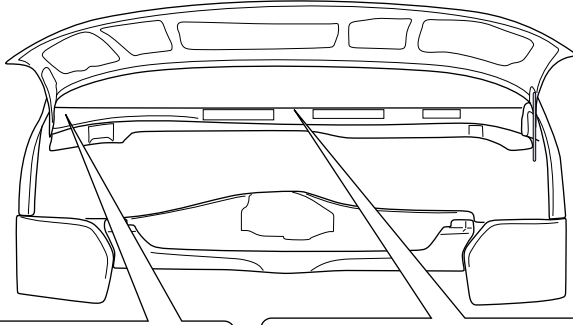
□ ネオスポンジ貼付け

1. 図5のようにフロントフードエクステンション①裏面、ネオスポンジ⑧貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。(2箇所)

⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

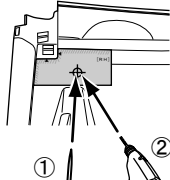
⚠ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前にネオスポンジ⑧貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

図6

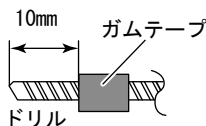


取付詳細図

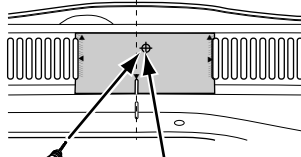
※図示はRH側



- ①マーキング
(左右各1箇所)
- ②ドリル下穴 $\phi 3.5$
(左右各1箇所)
- ③ドリル本穴 $\phi 6.0$
(左右各1箇所)



取付詳細図



型紙

センターリブ突き当て(中心)

リブ突起に差込み

カウルセンターリブ

- ①マーキング
(センター部1箇所)
- ②ドリル下穴 $\phi 3.5$
(左右各1箇所)
- ③ドリル本穴 $\phi 6.0$
(左右各1箇所)

□取付要領

1. 型紙⑤を切り取り、図6のようにボンネットを開け、取付詳細図のようにカウルルーバーの左右フェンダー側、センター部は型紙⑤をカウルセンターリブ突起に差込んでセンターマークを合わせて穴位置をマーキングする。

△注意：型紙下側センターリブ突き当て部と左右のカウルスリット部を正確に合わせて下さい。型紙に傾きがありますと取付け後、フードとのクリアランスが狭くなる場合があります。

2. 図6(取付詳細図)のように $\phi 3.5$ 、 $\phi 6.0$ ドリルの先端にストッパーになるようガムテープを巻きつけ、 $\phi 3.5$ のドリルを使用して下穴をあける。
3. 図6のように下穴に $\phi 6$ のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く(3箇所)

図7

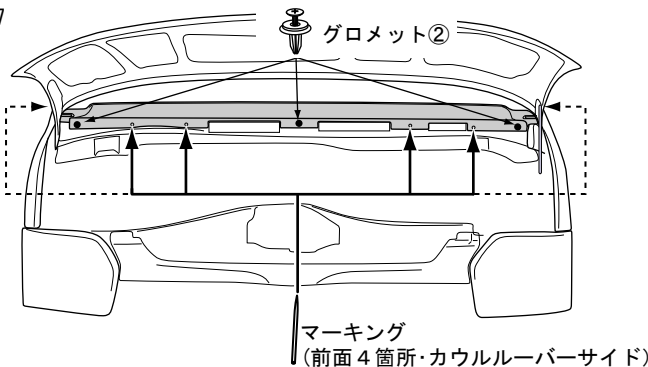
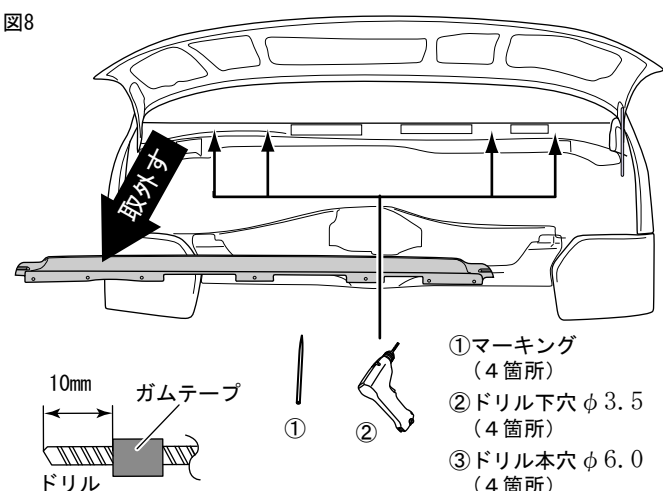


図8

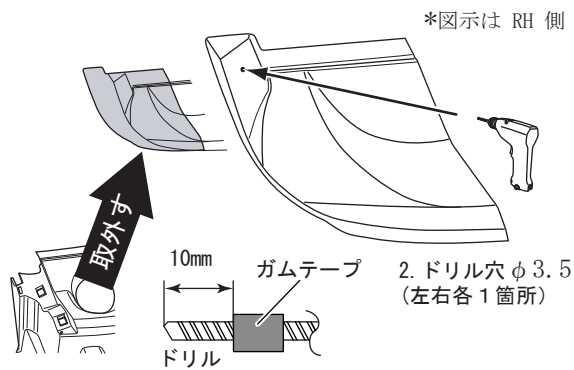


- ①マーキング
(4箇所)
- ②ドリル下穴 $\phi 3.5$
(4箇所)
- ③ドリル本穴 $\phi 6.0$
(4箇所)

4. 図7のようにフロントフードエクステンション①を先に開けた3箇所の穴に合わせて②のグロメットで取付ける。
残り4箇所の穴の中央及び、左右カウルルーバーサイド部の穴中央に穴開け位置のマーキングをする。

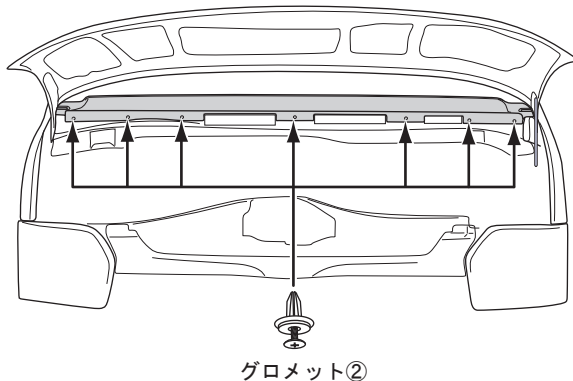
5. 図8のようにフロントフードエクステンション①を取り外す。
6. 図8のように図7でマーキングしたカウルルーバー前面4箇所に下穴 $\phi 3.5$ のドリル・本穴に $\phi 6.0$ のドリルで穴開けをし、穴のバリを取り除く。(4箇所)

図9



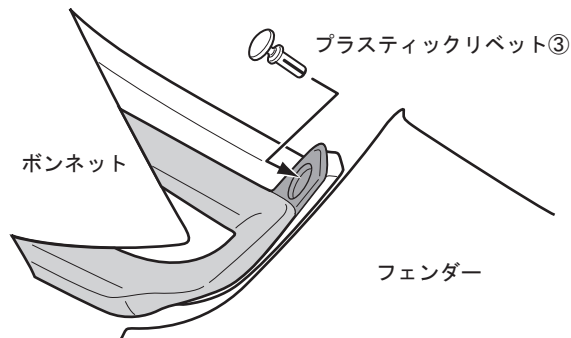
7. 図9のように前ページ5/6 作業でマーキングしたカウルルーバーサイドを取外し、マーキング位置にφ3.5のドリルで穴を開け、バリを取り除き車両に取付ける。

図10



8. 図10のようにフードエクステンション①を取付け、下面7箇所の穴をグロメット②で固定する。

図11

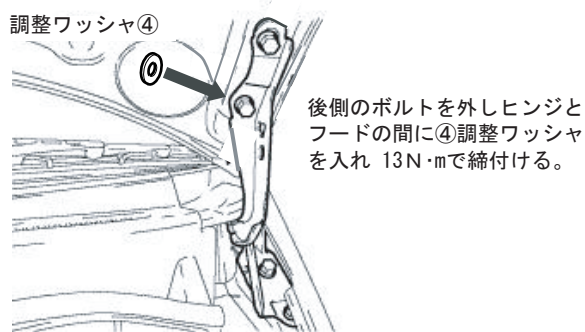


9. 図11のようにカウルルーバーサイド部をプラスチックリベット③で固定する。(左右1箇所)

10. フロントフードエクステンション①にボンネットが干渉しないかを確認しながら、ボンネットをゆっくり閉める。

⚠注意：干渉しそうな場合、それ以上ボンネットを閉めずに、下記11の作業を行って下さい。

図12



11. フードエクステンションとフード先端が干渉する場合には、図12のように後側のフードヒンジボルトを外しヒンジとフードの間に構成部品④の調整ワッシャを入れてください。
(締付基準値 13 N・m)

⚠注意：ワッシャは左右のヒンジ部で無く干渉する側だけ入れてください。

⚠注意：取付けの際、ワッシャを落下させないように十分に注意して作業して下さい。

■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントフードエクステンションがクリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フロントフードエクステンション及び車両部品に傷を付けていないか点検する。